2023　年度　授業計画(シラバス)

学　　科	柔道整復スポーツ学科	科　目　区　分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科　目　名	解剖学Ⅳ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対 象 学 年	1年生	学期及び曜時限	後期	教室名	第2校舎301
担 当 教 員	仲村　剛	実務経験とその関連資格	専科教員(平成20年～現在に至る)、認定実技審査員(平成29年:整復実技) 講道館柔道初段(平成24年)、鍼灸接骨院勤務(平成12年～平成26年:接骨院業務)		

《授業科目における学習内容》

解剖学は医療系科目の全ての基礎になる科目であり、非常に重要な科目の一つである。
この解剖学では骨・筋・関節などの運動系を中心に講義を行う。

《成績評価の方法と基準》

定期試験評価:100%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

全国学校協会研修　解剖学　改訂第2版　医歯薬出版株式会社
【参考図書】
分担解剖学 総説・骨学・靭帯学・筋学 第1巻 改訂第11版　著　森於菟　金原出版
日本人体解剖学(上巻)　著　金子 丑之助 南山堂

《授業外における学習方法》

講義にて配布した資料の復習をすること
復習のした際に不明な部分はすぐに質問にくること
予習においては各部の名称を覚えることを中心に行って下さい。細部の説明は講義内で行います。

《履修に当たっての留意点》

骨、筋、関節は柔道整復師にとって重要な知識になります。柔道整復理論の話や臨床的な話を交えつつ理解を深めるような講義を行っていきます。わからない部分があればそのままにせずに、その場で質問もしくは、メールをして下さい。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨格筋総論を理解する	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	骨格筋　総論		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢の筋の構造・機能を理解する(1)	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	上肢の筋-1		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢の筋の構造・機能を理解する(2)	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	上肢の筋-2		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢の筋の構造・機能を理解する(3)	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	上肢の筋-3		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢の筋の構造・機能を理解する(4)	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	上肢の筋-4		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢の筋の構造・機能を理解する	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	下肢の筋-1		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢の筋の構造・機能を理解する	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	下肢の筋-2		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢の筋の構造・機能を理解する	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	下肢の筋-3		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢の筋の構造・機能を理解する	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	下肢の筋-4		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	背部の筋の構造・機能を理解する	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	背部の筋		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	頭部の筋、頚部の構造・機能を理解する(1)	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	頭部の筋、頚部の筋-1		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	頭部の筋、頚部の構造・機能を理解する(2)	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	頭部の筋、頚部の筋-2		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸部の筋(呼吸運動)の構造・機能を理解する	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	胸部の筋		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	腹部の筋の構造・機能を理解する	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	腹部の筋		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	全講義の骨・筋・関節などの運動系の理解度を確認	解剖学　改訂第2版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	後期講義理解度の確認		